

# 2026（第32回） 日本管楽合奏コンテスト

## 文部科学大臣賞

文部科学大臣賞は小学生部門・中学生S/A/B部門・高校生S/A/B部門  
7部門の最優秀グランプリ賞受賞団体に授与されます



全国大会	2026年10月24日（土）	中学生B部門
	2026年10月25日（日）	高校生B部門
	2026年11月3日（火・祝）	小学生部門
	2026年11月7日（土）	中学生A部門
	2026年11月8日（日）	高校生A部門

会場 文京シビックホール 大ホール（東京都文京区春日 1-16-21）

2026年11月23日（月・祝） 中学生S部門・高校生S部門

会場 尚美バリオホール（東京都文京区本郷 4-15-9）

主催：公益財団法人日本音楽教育文化振興会  
共催：公益財団法人文京アカデミー、一般社団法人日本管打・吹奏楽学会  
後援：文部科学省、東京都、文京区、文京区教育委員会、一般社団法人全日本吹奏楽連盟  
特別協力：尚美ミュージックカレッジ専門学校  
協賛：株式会社ヤマハミュージックジャパン、野中貿易株式会社、株式会社音楽之友社、株式会社フォトライフ、  
（予定） ブレーン株式会社、株式会社図書出版、株式会社ジェネレックジャパン、昭和音楽大学 他



一般社団法人授業目的公衆送信補償金等管理協会（SARTRAS）  
本事業は、一般社団法人授業目的公衆送信補償金等管理協会（SARTRAS）  
の共通目的基金の助成を受け実施されています。

# The 32nd Japan Wind Orchestra and Ensemble Competition

## 2026（第32回）日本管楽合奏コンテスト

### 開催趣旨

公益財団法人日本音楽教育文化振興会は、管打楽器及び吹奏楽に関する研究・調査・啓発を行うと共に音楽文化の向上を図り、学校教育、生涯教育における我が国の管打楽器及び吹奏楽の充実・発展に寄与することを目的としています。

その一環として、以下の目的に沿って「日本管楽合奏コンテスト」を開催いたします。

- ①「独自のサウンド」の研究を行う。
- ②管打楽器合奏を主体として、同属楽器アンサンブル・声楽・電子楽器・弦楽器との融合について研究を行う。
- ③時代様式、演奏様式、個人様式などの追求・研究を行う。
- ④全国大会においては、視覚的演出表現等の研究を行う。

### 大会役員

大会顧問	鈴木 隼人	(内閣府副大臣・衆議院議員)
大会顧問	煙山 力	(元文京区長)
大会会長	赤松 昌代	(公益財団法人日本音楽教育文化振興会会長)
大会副会長	小澤 俊朗	(一般社団法人日本管打・吹奏楽学会理事長)
運営委員長	石田 修一	(一般社団法人日本管打・吹奏楽学会副理事長)
運営副委員長	後藤 洋	(一般社団法人日本管打・吹奏楽学会理事)

### 選考日程

予選審査会 2026年 9月21日(月)～ 9月25日(金) <非公開>

全国大会 2026年 10月24日(土) 中学生B部門

2026年 10月25日(日) 高校生B部門

2026年 11月 3日(火・祝) 小学生部門

2026年 11月 7日(土) 中学生A部門

2026年 11月 8日(日) 高校生A部門

会場：文京シビックホール 大ホール

2026年 11月23日(月・祝) 中学生S部門・高校生S部門

会場：尚美バリオホール

※中学生・高校生(各S部門)は前半・後半の入替制とし、表彰式は後半終了後に行う。

### 全国大会表彰内容

審査規定により、小学生部門、中学生・高校生の各部門にそれぞれ下記の各賞が贈られます。

- ◆文部科学大臣賞 小学生部門、中学生・高校生(各S・A・B部門)の最優秀グランプリ賞受賞団体に授与。
- ◆最優秀グランプリ賞 小学生部門、中学生・高校生(各S・A・B部門)の最高位の団体に授与。
- ◆最優秀準グランプリ賞 小学生部門、中学生・高校生(各S・A・B部門)の最高位に次ぐ団体に授与。
- ◆最優秀賞 小学生部門、中学生・高校生(各S・A・B部門)の上位団体に授与。
- ◆優秀賞 小学生部門、中学生・高校生(各S・A・B部門)の上記賞以外の団体に授与。
- ◆審査員特別賞 小学生部門、中学生・高校生(各S・A・B部門)の出場団体の中より審査員が選考した団体に授与。
- ◆ヤマハ賞 株式会社ヤマハミュージックジャパンが独自の視点から選考を行い、各部門のそれぞれ1団体に授与。
- ◆野中貿易賞 野中貿易株式会社が独自の視点から選考を行い、各部門のそれぞれ1団体に授与。
- ◆ブレーン賞 ブレーン株式会社が独自の視点から選考を行い、各部門のそれぞれ1団体に授与。
- ◆フォトライフ賞 株式会社フォトライフが独自の視点から選考を行い、各部門のそれぞれ1団体に授与。
- ◆ジェネレックジャパン賞 株式会社ジェネレックジャパンが独自の視点から選考を行い、各部門のそれぞれ1団体に授与。
- ◆バンドジャーナル賞 バンドジャーナル編集部が独自の視点から選考を行い、各S・A部門のそれぞれ1団体に授与。

### 【特別演奏及び特別表彰】

文部科学大臣賞及び最優秀グランプリ賞を受賞した団体(小学生部門、中学生・高校生の各A・B部門)には、その功績を顕彰し、翌年の日本管楽合奏コンテストにおいて特別演奏及び特別表彰(大会創設者 赤松憲樹賞)の機会を設ける。

## 参加内容

### ●参加部門●

#### (1) 小学生部門

小学校に在籍する児童によって構成された団体とし、複数団体による合同での参加も可とする。

#### (2) 中学生（S・A・B）部門

小学校・中学校に在籍する生徒・児童によって構成された団体とし、複数団体による合同での参加も可とする。

#### (3) 高校生（S・A・B）部門

小学校・中学校・高等学校に在籍する生徒・児童によって構成された団体とし、複数団体による合同での参加も可とする。

※同一団体及び同一人物による複数部門への参加は認めない。

### ●参加人数●

(1) 小学生部門：3名以上

(2) 中学生／高校生：S部門（3名以上15名以内）／A部門（16名以上35名以内）／B部門（36名以上）

※予選審査会における申込み記載の参加人数を、全国大会での参加人数とする。

### ●編 成●

木管楽器・金管楽器・打楽器を中心とした自由編成とする。ただし、管楽器が参加人数の過半数を占めていること。

### ●演奏曲●

(1) A部門・B部門（中学生・高校生）：8分以内の任意の曲とする。

(2) 小学生部門・S部門（中学生・高校生）：7分以内の任意の曲とする。

※予選審査会・全国大会ともに同一曲とし、演奏時間を超過した場合は審査対象外とする。

※楽曲を編曲する場合は、出版社または作曲者から必ず編曲許諾を取得すること。

※演奏する曲目の録音に著作権処理が必要な場合は必ず許諾を得て行うこと。

### ●審査方法●

音源（CD）による予選審査会を実施し、その結果をもとに全国大会出場団体を決定する。

※音源は提出時より過去6ヶ月以内に録音されたものとする。また必ず試聴し、録音状態に不備がないことを確認すること。

※予選審査は、指揮者名及び団体名を伏せて行う。純粋に録音された「音楽」のみで審査を行うため、録音状態により評価に差が生じる場合がある。

※予選審査の団体数は非公開とする。

### ●結果発表●

全国大会出場団体及び出演順は、ホームページにて発表する。

※予選審査結果及び審査講評は書面にて送付する。

※全国大会の出演順は、申込み記載の参加人数をもとに大会運営委員会が抽選により決定する。

### ●参加料●

1団体 15,000円（税込）9月16日（水）までに、必ず団体名にて下記口座へ振込を行うこと。（振込控の団体名で入金確認します）

■振込先：三井住友銀行 小石川支店 普通預金 3627094

公益財団法人日本音楽教育文化振興会 日本管楽合奏コンテスト事務局

※振込が確認できない場合は審査対象外とする。また、一度納入された参加料は返金しない。

### ●申込み方法●

①または②いずれかの方法により、2026年8月24日（月）～9月17日（木）の受付期間内に申込みすること。

① 郵送（下記3点を受付期間内に送付先まで送付のこと。9月17日（木）必着のこと。期日が過ぎた場合は受付不可）

・申込書及び編成表（録音時の楽器編成及びセッティング図）

・音源（CD-Rに限る。「オーディオCD」形式で提出のこと）※団体名・曲名を必ず明記すること（CDは返却しない）

・参加料の振込控のコピー

②お申込みフォーム（予定）8月24日（月）15:00～9月17日（木）18:00まで

・音源データ、編成表、振込控をあらかじめ準備の上、ホームページの申込みフォームより手続きを行うこと。

お問合せ・送付先

公益財団法人日本音楽教育文化振興会 日本管楽合奏コンテスト事務局

〒113-0033 東京都文京区本郷4-15-9 TEL：03-3814-2977 FAX：03-3814-3302

URL：https://jwoec.jmecps.or.jp/ E-mail：jmecps@jmecps.or.jp 電話受付：月～金 12:00～18:00

ホームページはこちら



# 2025（第31回）日本管楽合奏コンテスト

## <最優秀賞・特別賞 受賞団体紹介>

### ◆小学生部門◆

- 文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞  
武蔵野市立第一小学校
- 最優秀準グランプリ賞  
船橋市立西海神小学校
- 最優秀賞  
王寺ジュニアバンド・ハルモ、柏市立柏の葉小学校、さいたま市立大宮南小学校、船橋市立西海神小学校、習志野市立東習志野小学校、南九州市立川辺小学校、武蔵野市立第三小学校、武蔵野市立第一小学校、盛岡市立城北小学校、市川市立大洲小学校
- 審査員特別賞  
柏市立柏の葉小学校、市川市立大洲小学校
- ブレーン賞  
中野区立武蔵台小学校
- フォトライフ賞  
鹿児島市立玉江小学校
- ヤマハ賞  
鹿児島大学教育学部附属小学校
- ジェネレックジャパン賞  
下松プラスオルケスタ
- 野中貿易賞  
生駒市立俵口小学校

### ◆中学生S部門◆

- 文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞  
埼玉栄中学校
- 最優秀準グランプリ賞  
志賀町立志賀中学校・中能登町立中能登中学校
- 最優秀賞  
足立区立伊興中学校、埼玉栄中学校、三春町立三春中学校、郡山市立湖南小中学校、新十津川町立新十津川中学校、志賀町立志賀中学校・中能登町立中能登中学校
- 審査員特別賞  
足立区立伊興中学校
- バンドジャーナル賞  
長生村立長生中学校
- ブレーン賞  
茨城県立銚田第一高等学校附属中学校
- フォトライフ賞  
湧別町立上湧別学園・ゆうべつ学園
- ヤマハ賞  
北上市立江釣子中学校
- ジェネレックジャパン賞  
静岡理工科大学星陵中学校
- 野中貿易賞  
出雲市立斐川東中学校

### ◆中学生A部門◆

- 文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞  
江戸川区立鹿本中学校
- 最優秀準グランプリ賞  
春日井市立中部中学校
- 最優秀賞  
千葉日本大学第一中学校、松戸市立第二中学校、春日井市立中部中学校、札幌市立清田中学校、松戸市立第四中学校、江戸川区立鹿本中学校、調布市立第三中学校、鹿児島市立明和中学校、伊勢崎市立四ツ葉学園中等教育学校前期課程、千葉県立土気中学校、大阪市立梅香中学校、松戸市立第三中学校、三郷市立北中学校
- 審査員特別賞  
松戸市立第四中学校、鹿児島市立明和中学校
- バンドジャーナル賞  
川崎市立東高津中学校

- ブレーン賞  
札幌市立北白石中学校
- フォトライフ賞  
小坂町立小坂中学校
- ヤマハ賞  
荒川区立尾久八幡中学校
- ジェネレックジャパン賞  
大垣市立西部中学校
- 野中貿易賞  
大阪市立蒲生中学校

### ◆中学生B部門◆

- 文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞  
市川市立第七中学校
- 最優秀準グランプリ賞  
朝霞市立朝霞第一中学校
- 最優秀賞  
朝霞市立朝霞第一中学校、市川市立南行徳中学校、加古川市立加古川中学校・加古川市立氷丘中学校、札幌市立啓明中学校、船橋市立海神中学校、東京ミッドウエスト吹奏楽団ジュニア部、朝霞市立朝霞第四中学校、西宮市立甲陵中学校、市川市立第七中学校、松戸市立小金中学校
- 審査員特別賞  
東京ミッドウエスト吹奏楽団ジュニア部、松戸市立小金中学校
- ブレーン賞  
旭川市立東光中学校
- フォトライフ賞  
函館市立戸倉中学校
- ヤマハ賞  
市川市立第三中学校
- ジェネレックジャパン賞  
堺市立三原台中学校
- 野中貿易賞  
茅ヶ崎市立梅田中学校
- 観客投票最多賞  
名古屋市立神丘中学校（前半の部）、西宮市立甲陵中学校（後半の部）

### ◆高校生S部門◆

- 文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞  
埼玉県立越谷北高等学校
- 最優秀準グランプリ賞  
幸福の科学学園高等学校
- 最優秀賞  
三重県立白子高等学校、埼玉県立越谷北高等学校、相愛中学校・高等学校、山形県立鶴岡工業高等学校、駒澤大学高等学校、幸福の科学学園高等学校
- 審査員特別賞  
駒澤大学高等学校
- バンドジャーナル賞  
広島桜が丘高等学校
- ブレーン賞  
千葉県立市川南高等学校
- フォトライフ賞  
北海道檜山北高等学校
- ヤマハ賞  
幸福の科学学園関西中学校・高等学校
- ジェネレックジャパン賞  
岩倉高等学校
- 野中貿易賞  
関西高等学校

### ◆高校生A部門◆

- 文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞  
国本女子中学校・高等学校
- 最優秀準グランプリ賞  
静岡県立沼津商業高等学校
- 最優秀賞  
北海道栄高等学校、埼玉県立松伏高等学校、浜松市立高等学校、関西創価高等学校、北海学園札幌高等学校、横浜創学館高等学校、栃木県立宇都宮南高等学校、国本女子中学校・高等学校、東海大学付属高輪台高等学校、静岡県立沼津商業高等学校、日本福祉大学付属高等学校、富山県立富山工業高等学校
- 審査員特別賞  
北海道栄高等学校、富山県立富山工業高等学校
- バンドジャーナル賞  
北海道深川西高等学校
- ブレーン賞  
岐阜県立土岐商業高等学校
- フォトライフ賞  
島根県立島根中央高等学校
- ヤマハ賞  
千葉県立国分高等学校
- ジェネレックジャパン賞  
香川誠陵中学校高等学校
- 野中貿易賞  
追手門学院大手前高等学校

### ◆高校生B部門◆

- 文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞  
千葉県立幕張総合高等学校
- 最優秀準グランプリ賞  
聖カタリナ学園光ヶ丘女子高等学校
- 最優秀賞  
原田学園鹿児島情報高等学校、東京都立片倉高等学校、旭川明成高等学校、皇學館高等学校、東海大学付属静岡翔洋高等学校、聖カタリナ学園光ヶ丘女子高等学校、柏市立柏高等学校、聖ウルスラ学院英智高等学校、春日部共栄高等学校、甲子園学院中学校・高等学校、千葉県立幕張総合高等学校
- 審査員特別賞  
旭川明成高等学校、柏市立柏高等学校
- ブレーン賞  
立命館守山高等学校
- フォトライフ賞  
山口県立防府西高等学校
- ヤマハ賞  
千葉県立小金高等学校
- ジェネレックジャパン賞  
創価高等学校
- 野中貿易賞  
比治山女子高等学校
- 観客投票最多賞  
比治山女子高等学校（前半の部）、聖カタリナ学園光ヶ丘女子高等学校（後半の部）

### ◆特別演奏及び特別表彰◆

- 小学生部門：五福風流街ウインズ（熊本県）※特別表彰のみ
- 中学生A部門：青梅市立第三中学校（東京都）
- 中学生B部門：柏市立酒井根中学校（千葉県）
- 高校生A部門：東海大学菅生高等学校（東京都）
- 高校生B部門：大阪桐蔭高等学校（大阪府）

# 2026（第32回）日本管楽合奏コンテスト

## ＜申込書＞

2026年      月      日

(ふりがな) 団体名	※正式名称を記入して下さい。		
代表者 <small>(学校長または団体代表者)</small>			印  <small>(代表者印または担当者印)</small>
担当者 <small>(顧問または団体事務担当者)</small>	携帯番号：		
所在地	〒		
電話番号		FAX 番号	
E-mail	※必ずご記入下さい。		
(ふりがな) 指揮者名		参加人数	※指揮者は除く
参加部門 <small>(いずれかに○を付けて下さい。)</small>	小学生	中学生 S	中学生 A      中学生 B
	高校生 S	高校生 A	高校生 B
曲 目			
作曲者		編曲者	
出版社		演奏時間	

※楽曲を編曲する場合は、出版社または作曲者から必ず編曲許諾を取得すること。

※演奏する曲目の録音に著作権処理が必要な場合は必ず許諾を得て行うこと。

**\*全国大会出場団体として選ばれた場合、全国大会に（いずれかに○を付けて下さい。）**

**参加します**

•

**参加しません**

※裏の編成表のご記入も忘れずに。

